

## 第31回2022特許・情報フェア&コンファレンス 新型コロナウイルス感染状況への対応と開催までのスケジュールについて

### 主催者事務局

このたびは本フェアの出展をご検討いただき誠にありがとうございます。

事務局では、新型コロナウイルスの感染がまだ収束していない状況を鑑み、本フェアの開催可否を8月8日に改めて行うとともに、その判断基準を明確にいたしました。政府・自治体からの国内での行動制限を伴う規制の有無に加え、来場対象者アンケートを実施し、より具体的な来場者動向を確認し開催の可否を判断いたします。

8月8日にリアル展示会の開催を決定した場合はオンライン展示会とのハイブリッド開催はせず、リアル展示会の開催に注力いたします。その後の急激な状況変化で中止することとなった場合でもオンライン展示会への移行はいたしません。この場合は出展者WEBガイド<sup>(注)</sup>の掲載延長やWEBセミナーの掲載など閲覧率を高める対応をしております。

8月8日にリアル展示会の開催が困難と判断した場合はオンライン展示会に移行します。

出展申込書にオンライン展示会の申込欄を設けましたので、リアル展示会のご検討に合わせて、オンライン展に移行した場合の出展可否をご記入いただきますようよろしくお願いいたします。

出展者の皆様のご負担を減らし、効率的に展示会に取り組んでいただけるように考慮した対応でございます。ぜひご理解賜り、出展のご検討をいただきますようよろしくお願いいたします。

注：出展者WEBガイドはリアル展示会開催時に本フェア公式ホームページで出展者PRのために掲載するもので、オンライン展示会ではありません。  
詳細は「出展のご案内」をご参照ください。

### 記

#### 1. 開催の可否判断について（8月8日に判断予定）

- (1) 主催者で、新型コロナウイルスの感染状況、来場対象者アンケートの結果などを考慮し開催可否を判断のうえ、速やかに出展者様にご連絡いたします。
- (2) 開催の可否判断までは出展料のご請求書をご送付いたしません。開催決定後にご送付いたします。
- (3) 判断基準について
  - ① 蔓延防止措置・緊急事態宣言をはじめ政府・自治体から国内での行動制限を伴う何らかの規制の発令の有無。または発令の可能性の高低により判断いたします。
  - ② これまで来場実績のある大企業（約200社）の知財部門に来場の可否（展示会訪問の規制の有無等）についてアンケートを実施します。来場対象者アンケート結果にて、来場可能割合が70%以上を開催の判断基準とします。
  - ③ ①の判断で開催可能とした場合でも、②の割合が70%未満の場合はリアル展示会の開催を中止、オンライン展示会に移行します。

#### 2. 出展料ご請求書とキャンセル料について

- (1) 出展料の請求書は8月8日の開催可否判断までご送付いたしません。可否決定後にご送付いたします。請求書記載の期日までにお振込みください。
- (2) 請求書ご送付後にやむを得ない理由で出展を辞退される場合、100%のキャンセル料が発生します。

#### 3. 8月8日の開催可否判断後に感染が急拡大した場合

- (1) 8月8日の開催可否判断にて、リアル展示会の開催を決定した後に、急激な感染の拡大などにより、蔓延防止措置・緊急事態宣言をはじめ政府・自治体から国内での行動制限を伴う何らかの規制が発令される、または発令の可能性が高いと判断した場合はリアル展示会を中止します。オンライン展示会への移行はしません。
- (2) 上記により開催中止となった場合は、それまでに使用した経費を出展料から差し引き、残額を出展者に返金します。
- (3) また、「出展者WEBガイド」を次回開催まで延長掲載するとともに、メルマガの送信、WEBセミナーの掲載などにより閲覧率を高める対応を実施します。

#### 4. 開催までの流れ

